

新年度予算決まる!!

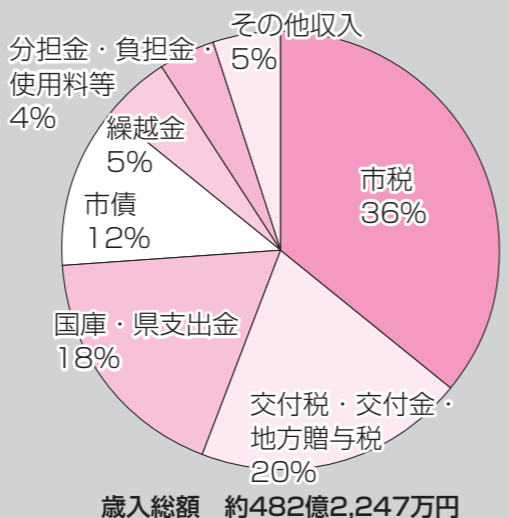
平成25年第1回定例会は3月1日に開会し、3月25日までの25日間の日程で開かれました。今議会では、新年度予算9件、条例の制定6件、条例の一部改正11件、補正予算7件、人事案件5件、そのほか11件の計49議案が市長から提出されました。また、議員提出議案3件を審議しました。

総額約482億円(一般会計)



道路予算増額!!

平成25年度 一般会計予算 歳入



民生費 (社会保障) 1493万円
家庭保育室保育料補助金で新たに補助対象となつたところは。
待機児童対策として0歳から2歳の家庭保育室に入室するすべての人に、認可保育園と同等の保護者負担となるよう所得に応じて保育料を軽減させる仕組みの補助金とした。

子ども・子育て支援事業 約109万円
保育料を、保育室に支払う。事業内容は。子ども・子育て会議の開催と子ども・子育て支援事業計画の策定。事業費は、会議の委員報酬である。

更生医療費の傾向とこれ以外の給付は。
更生医療の公費負担分は年々増加傾向にあり、今後も増加していくと思われる。また、育成医療の事務が権限移譲で県から市町村に移り、これまでなかった市負担が増える。

更生医療費の傾向とこれ以外の給付は。
更生医療の公費負担分は年々増加傾向にあり、今後も増加していくと思われる。また、育成医療の事務が権限移譲で県から市町村に移り、これまでなかった市負担が増える。

育成医療の予算額は。
平成23年度に県で認められた。保護者は、軽減された。

交付方法は。
現物給付の方式としていく。保護者は、軽減された。

対象になる保育園は。また、期限はあるのか。
市が指定する家庭保育室7施設が対象となる。補助金は、平成25年度から2か年の期限付きである。

総務

本年度予算単年度収支及び財政健全性の観点から
本年度予算単年度収支は過去3年黒字。今年度も黒字化を図るマネージメント能力が問われる。収支見込みは。
単年度収支については重要な指標。黒字化に向けて鋭意努力していく。

公共施設在り方検討事業 約459万円
市民会議の構成は。市議会議員3名、市民公募2名、大学教授1名、自治会代表者12名、公共的

自主防災組織活動支援として地域防災指導員の施設とあるが。
地域防災指導員としての人材活用と自主防災組織の拡充が目的。初めての取り組みで消防職員OB1名を配置。状況に応じ増員を図る予定。

防災機能強化事業 約427万円
新設の花園公民館体育室、旧埼玉県総合教育センター深谷支所、グリーンパーク・パティオ、くれよん館、幡羅ふれあい館、福寿荘、東都医療大学の7か所。

自主防災組織活動支援として地域防災指導員の施設とあるが。
地域防災指導員としての人材活用と自主防災組織の拡充が目的。初めての取り組みで消防職員OB1名を配置。状況に応じ増員を図る予定。

情報発信事業 約654万円
ホームページのリニューアルを予定している。

協働まちづくり推進事業 約18万円
昨年度の検証は。諸課題6テーマについて4件の市民提案があった。予算化には至らなかったが趣旨等は2件採用予定。

市民審査員の決定は。
応募者4名。審査の結果4名を審査員と内定。

本年度同様のスキームなのか。
本年度は仕切り直し。制度の改善に取り組み。

まちづくり振興基金 約2561万円
本年度の活用事業は。ガーデンシティ推進事業・緑の王国建設事業、コミュニティバス等である。

平成25年度一般会計予算について反対討論あり
補助金の削減や保育園の民営化など市民サービスを大きく後退させる一方、企業誘致には熱心である。地域経済を良くするためには、地域産業の育成をはかることで雇用と消費を伸ばす地域振興策に転換すべきである。

3月定例会 議案に対する各議員の賛否

Table with columns for council members (e.g., 深谷剛, 小森秀夫, 柴崎重雄) and various budget items (e.g., 一般会計予算, 国民健康保険特別会計予算). Symbols indicate approval (O), opposition (X), or absence (欠).

※会派名は、深谷は深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合、無は無所属です。
※議長は同数のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対、欠は欠席)

「議会あれこれ」...市議会には3月、6月、9月、12月に開催される定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。